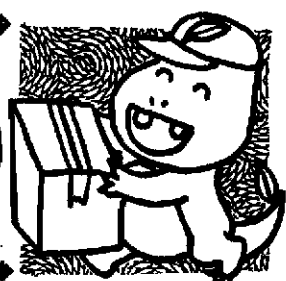


さくらザウルス通信

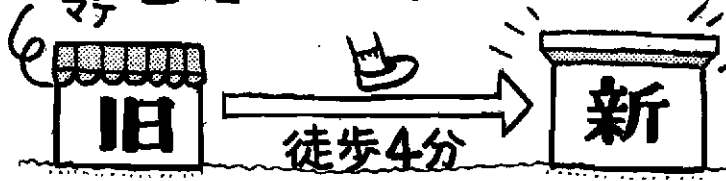
南区子育ての場

2010
11月号
NO.72

発行元 / NPO法人さくらザウルス



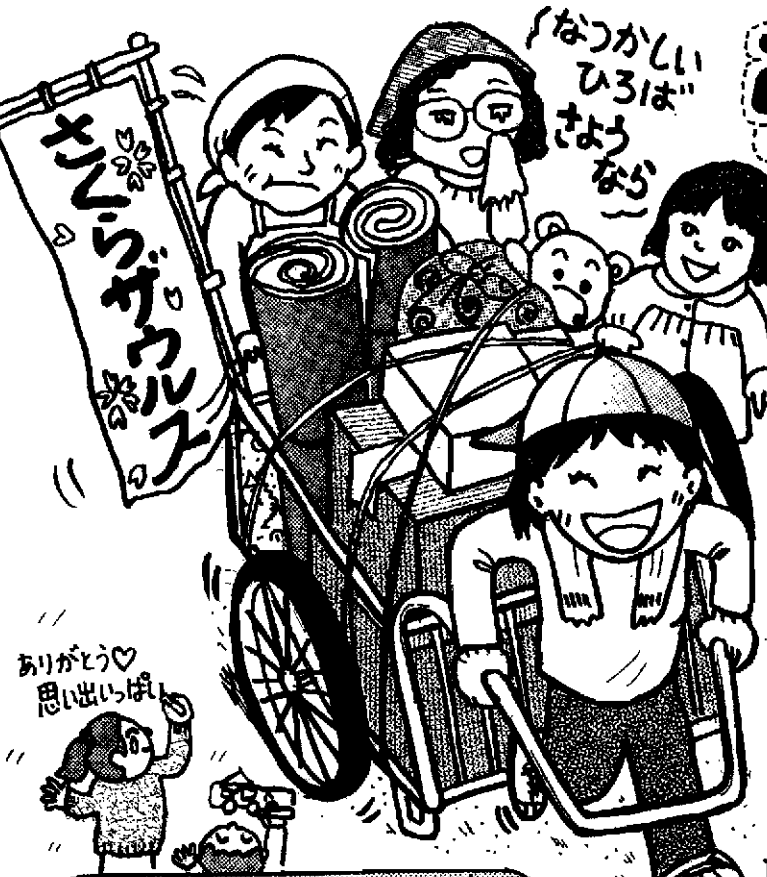
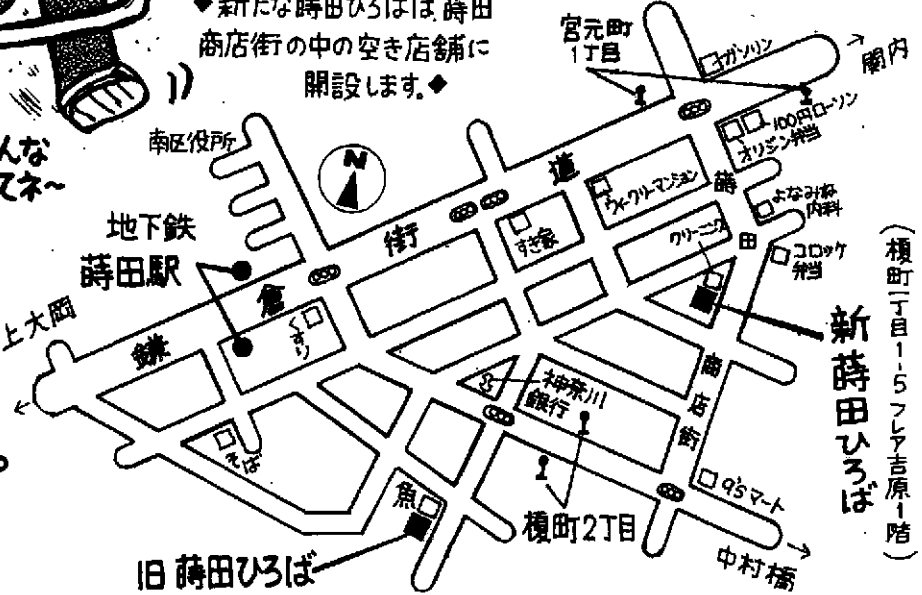
引っ越します!! 12/3 蔦田ひろば



2004年9月の開設以来、多くの親子の皆さんに遊びに来ていただいた「さくらザウルス蔦田ひろば」ですが、建て替えをしたいとの大家さんのご希望でこのたび、引っ越すことになりました。

6年間の思い出が詰まった現ひろばの建て物、そして快くお貸し下さり、温かく見守ってくださった大家さんに感謝しています。

◆新たな蔦田ひろばは、蔦田商店街の中の空き店舗に開設します。◆



12/3 さようならそしてありがとう (金) 11~15時半 イベント

11:00~15:15 さくらザウルスの壁に みんなでメッセージを書こう!

15:15~15:30 お別れの会

12/7 オープニングイベント (火) 13~16時 詳細中面→

♡内覧会・ミニコンサート・お茶とおかし

12/8 新ひろば 通常の利用 (水) 10時~ おたのしみ!

★さくらザウルスは親子で立ち寄り自由にすごせる広場です★

南区子育ての場 さくらザウルス 蔦田ひろば	〒232-0043 横浜市南区蔦田町 893-13 TEL 045(711)4666・FAX 045(711)2665 月・火・水・木・金 (祝祭日・年末年始などのほか、スタッフ会議などによる特別休館日があります)	住所 ▶ 〒232-0066 横浜市南区六ツ川1-146 太陽ビル2階 TEL/FAX ▶ TEL 045(711)4771・FAX 045(711)6331 開館日 ▶ 火・水・木・金	南区子育ての場 さくらザウルス 弘明寺ひろば
-----------------------------	--	---	------------------------------

(共通) 開館時間 ▶ 10:00 ~ 16:00 (12:00 ~ 13:30 ランチスペース設けます)
 対象 ▶ 0~6歳のお子さんとその家族、マニティの方、南区在住以外の方も歓迎 利用は無料 登録は不要
 Email ▶ sakura-saurus@athena.ocn.ne.jp ホームページ ▶ http://www.sakurazaurusu.jp/

*さくらザウルスは、南区区政課として設置され、特定非営利活動法人さくらザウルスが、横浜市社会福祉協議会「親子のついでに広場事業」の委託を受け運営・管理しています。

お願い 新ひろばを応援してください!!

新たなひろばの場所を確保するに当たり、賃貸の保証金・内装費用など、大きな出費が必要になりました。それをまかなうために、ひろば利用料の導入についても検討いたしました。けれど、気軽に立ち寄れる場であることを大事にしたいという思いから、現状のままということになりました。

その他の手段として、民間の助成金にもチャレンジし、神奈川ゆめコープ様の「市民活動支援プログラム」で30万円の支援金と7200円の組合員賛助金をいただくことができましたが、まだまだ十分ではありません。

そこで 藤田 弘明寺の両ひろばに「カンパボックス」を置くことにしました。ひろば運営を支えていただくお気持ちとして、お心に留まった時に無理のない範囲で結構ですので、ご寄付いただければと思います。

趣旨をご理解いただき、ご協力くださるよう、お願ひいたします。



オープニングイベント

12/7 (火) 13時~16時
内覧会... 新ひろばの中を自由にのぞいて下さい

ミニコンサート 14時~14時半

出演: 女性ユニット 夢夢 シレーネ
~新ひろばを彩るハモニー~

区内外の関係機関の方もお招きして、新ひろばのお披露目です。お茶とおかしをご用意して皆さんをお待ちしています!

親子の心の健康支援

発達障害の理解と対応に学ぶ

講師: 明治学院大学 心理学部 教育発達学科 教授 小林 潤一郎氏
発達小児科 児童発達センター 専門

12月12日(日) 14:00~16:00
かながわ県民センター 2Fホール

対象: 原則として県内在住・在勤の方
定員: 250名先着 無料 保育なし (3歳以下不可)

申込み: 電話(月金9時5分)またはEメールで
①名前(ふりがな) ②連絡先 11/30 まで

申込み先: 子ども心の発達障害対応病院連携推進事業事務局
(地方独立行政法人神奈川県立発達障害支援センター 臨床心理室)
電話: 045(711)2351 内線2740
Eメール: kodomonokokoro@kcmc.jp
後援: 神奈川県

いろいろ学ぶ機会がある。秋



会場: ココ
〒251-0130 中村地区センター 受付に直接
申し込み 11/11(水) 10時~
中村地区センター 受付に直接
問合せ 251-0130

親子の防災講座

11月20日(土) 10時半~11時半
中村地区センターにて 中村町4-270

対象: 小学生以下の子どもと保護者
定員: 先着順 20組 無料

この10秒が生死を分ける!
10秒間の身を守る方法
*スライド

ローワークはきちんと履きましょう
家族が離れてしまったら...

申込み 11/11(水) 10時~
中村地区センター 受付に直接
問合せ 251-0130

*「さくらザウルス通信」読者のお母さん達に、お子さんのゆかいなエピソードを紹介してもらうコーナーです。お友達から友達へリレーしていきます!

我が家の長男
瑞穂村は、アンパンマンが大好き♡ 最近では、「バイキンマン」が言える様になった(〇〇) 朝〜夜中まで「アンパンマン・バイキンマン」と言い続けている! いい加減 ウンザリ! ヽ(〜;)「次は何を覚えて言い続けるのだろう...」(ママ)

次男は歯が生えてきて少しずつ成長している(〇〇) 楽しみだ!

瑞穂村(みずせ)くん 2歳3ヶ月
合業 裕子さん 玲音(れお)くん 7ヶ月

10月の行事より

193 「みなみこあひさまランド」に600人!

南スポーツセンターで、南区の子育てを応援する団体施設がそれぞれ工夫をこらしたブースを出展。600人以上の人数でにぎわった一日でした。

さくらザウルスのフリーマーケットには、開店直後からたくさんの方が面白い物に来ていただきました。ご来店いただいた方とスタッフの感想です。

先輩ママ達が選んで書けた冊子は「まちがない!!」
女性ですとすぐね、買っても売れるかも、難しかったです。僕も仕事ガンバリマス(最近ババになったババ)

収益は運営資金として、大切にに使っていただきます。洋服おもちゃ手作り小物などを提供くださった地域の皆様へ感謝申し上げます。(担当スタッフ 白井・山本)

他団体のブースをのぞいてみると...
くみょうじアレーパークのブースには巨大迷路が出現、遊びのスペシャリストプレイヤーに誘われて、子ども達もだんだんとヒートアップ。しまいはもう少しお静かに〜と保の人に注意されてしまうほどでした。
「さいごに、ガムの壁をパンパン叩いてぶち壊した、おもしろかった!」(小の男の子)

市立保育所のブースは、ぽんぽん園児さんが親んでいる手作りタペストリーやサイコロおもちゃが並び、大人気。
「このイベントのおかげで、通園していない方や地域の方にも、保育園のことを知っていただくことができました。他の団体さんと交流もできました。来年も楽しくいいですね!」(園長先生)

小児救急科の講演会については裏面で報告します!

小さな図書館 ルピナス文庫

六ツ川大池交差点から、小学生の下校の波に逆らうように坂を登っていくと、「ルピナス文庫」のかわいらしい看板が見えます。玄関のチャイムを押すと「はーい」と妖精のような声。4人のお子さんを子育て中の松本さんが、笑顔で迎えてくれました。

自宅のリビングを開放した文庫には、900冊の絵本・児童書がぎっしり、来所しては親子にうかがうと、「厳選された本ばかりで安心。近所に文庫があったうれしいです。(母) かわいらしい本がたくさんあるので大好きです。(小の女の子)と話してくれました。

毎月 特集を組んで絵本の紹介も、美しくディスプレイされています...



地域のとっておきスポットを訪問しました...

貸し出し日 毎週火曜日 午後3時~5時 (祝祭日は除く、その他急な休館もあり)
▶冊数 1~3冊まで (同伴保護者は別1冊)
▶期間 2週間以内 *未就学児は必ず
▶対象 2歳半~小学生まで 保護者同1冊まで
▶会費 年100円

★ブログのコメントにメールアドレスまたはFAX番号をお知らせください。
25区からご連絡は http://lupinusbunko.blog.fc2.com/



「ルピナスさん」とよばれるおばあさんは、アリスという名前の子どもの頃は、大好きなおじいさんと約束をしました。「自分の夢を叶えることのために、世の中をもっと美しくするために何かすること」アリスはおじいさんに語った通り、大人になっても遠い国々を訪れ、年老いて海辺の町に住みます。そして、おじいさんとの約束を守るためにアリスは...

この本をお勧めできるのは、早くても5歳くらいからで、アリスが約束をした時「何をしたらいいかわからないけれど」と思ったように7歳位でもまだよくわからないかもしれません。でも、将来の夢を思い描くようになった子ども達に、ぜひ出合ってもらいたい1冊です。たった32Pの中に、「生きる」ということの美し、温かく、深いメッセージがこめられています。私自身がこの絵本に出会ったのは、子どもが幼稚園の頃。「世の中をもっと美しく」——ルピナス文庫開設のきっかけにもなった大切な本です。ぜひ親子で未だく愛読してください。(ルピナス文庫 松本美穂さんに寄稿いただきました)

ミニセミナー 開きたい! 知りたい! 教育資金

11/16 (火) 10:30~11:30
弘明寺ひろば
「待ったナシ! 学資保険選び 実践編」
申込み不要・参加0無料!
毎回好評のミニセミナー。お子さんを遊ばせながら耳を傾けることができる気軽さが魅力。今回はより具体的な内容になっています。直接ひろばへ。

①お金が貯まらない学資保険があるってホント?
②最近の学資保険の傾向
③どんなプランに見直しが必要?
④すでに加入済み... 変えてもメリットあるの?
⑤他のママ達は どうしてる?
⑥なんで保険には、見直しが必要?

池川明先生のサイン本いただきました
(池川明、澤谷銀次郎、南斉新社)
10月1日、サンパの会主催の講演会で講師をつとめた池川明先生が、両ひろばに著書を寄付してくださいました。ぜひ、手にとってごらんください。

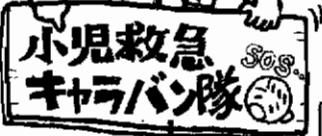
小系 美穂
本が好きで、よく図書館へ行きます。最近ふと手にしたのが「フリーポッター」シリーズです。約10年前、初めて映画を観た時は全く興味を持ってませんでした。出産、子育てを経てか(?) かなりの面白さに7作一気に読みきってしまいました。DVDも買い揃えてしまいました。今は11月の新作映画の公開を心待ちにしています。息子が成長して本を読むようになったら、ぜひ勧めてみようと思っています。

なかみの濃いお話でした

みなみこおひさまランドで講演会

小児救急適切な受診も!
みなと赤十字病院 小児科の先生から

小児救急に軽症の患者さんが多く来るため、重症の患者さんを診察できない場合があります。みなと赤十字病院では、予約制が受け入れできない事態になっています。適切な受診で、重症なお子さんを少しでも早く治療できるようにしてください。



林市長の下で始めた「みなで支える子どもの救急キャラバン」活動のひと、各区をまわって、小児救急についてわかりやすくクチャしています。

会場を受講者にインタビュー 1ヶ月の男の子のご両親

ママ 「このような取り組みがあって少し安心できました」
ママ 「今まで、けいれんなど怖いイメージしかなかったのですが、お話を聞いて、慌てて夜間救急にかけこむのではなく、様子を見て朝まで待つができそうな気がします。」



正しい素人判断のススメ・事故は予防できる!

日赤神奈川県支部の救急法指導員さんより

さくらザウルスでも配布、閲覧も



ぜひ「正しい素人判断」をどんどんしてください。その手助けとなるのが左の子育て応援ハンドブックです。

また、子どものケガの原因となる事故のほとんどは予防が可能です。子どもの発達のしかたを理解して、どんな事故が起こりやすいか考えてみましょう。



発行：横浜健康福祉局医療政策課
監修：日本赤十字社神奈川県支部

こどもの病気を発見するための観察のポイント(食欲・便・皮膚etc.)
こんなときは…急いで病院へ
がイラスト入りで具体的に示され、それ以外は家で様子を見てよいことがわかります

小児救急電話相談 045-201-1174
など、心遣いな時の相談ダイヤルも掲載!

さくらザウルスから おしらせ

おひさまだけき 別冊BOOK

追加変更情報
遊具の新設・再整備

★別冊Bookをお持ちの方に無料配布

横浜子育てサポートシステムは「子どもを預かってほしい人(利用会員)」と「預かれる人(提供会員)」が登録して、地域ぐるみで子育てを支援するしくみです。

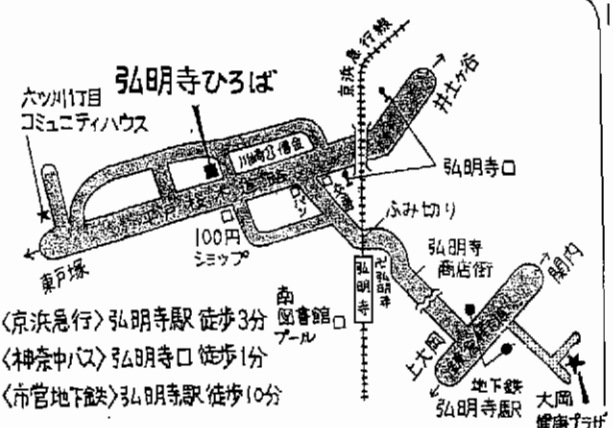
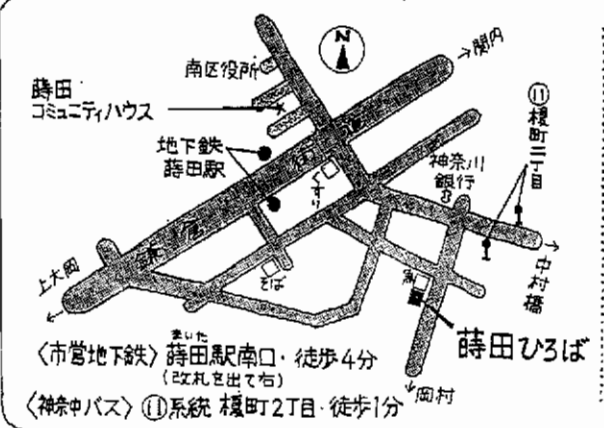
会員になるにはまず入会説明をうけて下さい

11月の入会説明会

10日(木) 10時～11時……弘明寺ひろば
27日(土) 10時半～11時半…藤田ひろば

下記へ電話申し込み、個別説明随時受付

さくらザウルス弘明寺ひろば内 TEL:平日9時～17時
横浜子育てサポートシステム 南区事務局:045(731)2291



発行元 NPO法人さくらザウルス

◆編集
片岡直子 鎌田麻樹
古井丸まじ子 末廣有希
須永敬子 高木和枝
田中伸江 森川昌子
山田寛子 横田美和子
吉原智嘉子

◆デザイン・イラスト
片岡直子

南区子育ての場 さくらザウルス通信
2010.11.1発行 NO.72

編集後記

藤田ひろばから、6年間飛ばされ続けた種が、古いひろばがなくなっても色々な所や人の心の中で、強く綺麗な花を咲かせますように…